

# 九条の会ニュース

No. 20 2007年3月

人の心の中に  
平和のとりでを  
(ユネスコ憲章より)

発行：「九条の会・きしわだ」  
事務局 岸和田市教職員組合内  
岸和田市沼町25-15  
電話 422-4876 Fax. 423-3171

\*「九条の会・きしわだ」ニュースへの  
投稿をお待ちしています。

## 話し合いました

「戦争は人権侵害の最大のもの。沖縄の基地問題、朝鮮半島の民族分断問題など、戦後もいろいろあるが、九条の精神をつくっていったら・・・東アジアで9条が大切」(アムネスティ会員)

「これから大変な時代が来る。子や孫を大切にしたい。穀物自給率は25%、食糧生産に力を注ぐ。アメリカに依存では独立国ではない。自衛権を認めると、問題解決には、力が前にでてくる。話し合いがへっこんで戦いになる。弱いものが犠牲になる。九条は世界平和を願う人の目標。」(専業農家)

「6年生が広島へ修学旅行に行くとき、1年生から6年生まで、クラスで話し合っ、願いを書き、折るを折って持っていきます。子どもたちの願いを大切にしたい。大人の責任、教師の責任としてがんばっている。選挙では、憲法を守る人に投票したい。」(小学校教師)

「退職者で九条の会をつくった。20年位前から遊んで、食べて、寝る、力を合わせるといいことができる、ひとりひとりが違っていていい、と取り組んできた。5年位前から、民営化の方向が出て、人間として大切にされ、育てることがむずかしくなってきた。可愛い子が戦争に行くことがあってはならない。」(元保育士)

「世界で6億人の障害者、その半分が戦争での障害者、日本では考えられない。9条があるから。今の政治の流れは、人権を踏みにじることが進められている。自立支援法で大変になっている。憲法を守ることを抜きにしては考えられない。人権が保障される社会、九条を守ることに合わせて、政治の流れを変えていく。」(障害者)

「憲法を変えてはならない。すそ野を広げていく。そのために、九条の会はいろんな形で提案してほしい。いろいろな立場の人の意見を聞くことも大事。気軽に、家庭で、職場で、公民館で、いろいろな人が集まって、交流していけたらいいなあ。」(牧師)

「男性、年寄りが多い。女性が力を発揮してこそ政治が変えられる。」(男性)



2月4日の「話し合いました」の「わたしと九条と平和」のつどいに、たくさんご参加いただきました。元気ができました。発言のまとめは、事務局で行いました。不備な点はお許しください。

「九条の会」は、全国で6000余、大阪で650余、岸和田で20でできています。「九条の会・きしわだ」の賛同者は2003名、「九条を守る会」の署名は、5953筆です。

# 「九条の会」を広く、大きく



## 話し合いました

## 『わたしと九条と平和』のつどい「ひろく」

二月四日「話し合いました」の「わたしと九条と平和」のつどいを開き、80名が参加しました。

呼びかけ人の神崎清さんが、「教育基本法が数の力で強行された今こそ憲法九条を守る声、平和が大事の声を大きく広げていこう。」と開会のあいさつをしました。

津村明子さん(「九条の会・おおさか」呼びかけ人、大阪府生活協同組合連合会会長)が、講演しました。

岸和田へは、市長さんに招かれて、だんぢりを見に来ました。九条の会は、大阪で650、地域や町内会、PTA、職場、各分野でできているが、もっともつと広げて、安倍首相に国民の声を知らせよう。マスコミが書かない。困ったことだ。



防衛省になって、アメリカの言いなり、傭兵になってしまふ。政府がどんな手で国民をだますか注意しなければ・・・。厚生労働大臣は、ずっと思っていたから言葉が出てしまった。こんな人が厚生労働大臣、あきれてしまふ。

教育基本法が変えられ、愛国心が中心になっている。子どもの頃、「兵隊さんよありがとう」と洗脳されていた。国民を自由自在に動かすことをした。戦争はおかしい、意見を言う自由がなくなる。憲法を絶対に変えてはならない。平和を保つには、九条しかない。

憲法で女性が解放された。憲法があるからこそ自立してやってこれた。九条を中心にして、憲法を守る陣営の団結、若い人たちがいっしょに運動を大きく広げていきたいと思います。熱く話されました。

## 変えたらアカン憲法9条

「九条の会・きしわだ」2周年記念講演会

お話 「吾輩は猫である」から見る日本 小森 陽一さん

合唱演奏  
岸和田市立桜台中学校合唱団

5月12日(土)

開場 1:30 開会 2:00

マドカホール 参加協力券 500円

プロフィール：1953年東京生まれ。東京大学教授。専攻は日本近代文学。2004年6月に結成された「九条の会」事務局長。主な著書に「漱石を読みなおす」(ちくま新書)「最新 宮沢賢治講義」(朝日選書)「近代日本文学と日本国憲法」(かもがわ出版)など多数。



事務局だよりの